

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	今後も「その人らしさ」を引き出し、統一したケアに繋がりたいと考えている。職員個々の「介護の姿勢」をレベルアップするために、優しい言葉使いや羞恥心へ配慮等の介護目標を検討し、振り返りを続ける予定である。	4月から、毎日の振りかえりシートを作成したので、できるだけ〇がつくように、一人ひとりが気をつけて言葉使いや羞恥心などを意識付けが出来るようになる。	帰宅時にタイムカードの横に振り返りシートを置いておくので、チェックをつけて帰る様にする。出来るだけ〇が着くように一人ひとりが意識づけるように、職員介護等でも説明する。	3 ヶ月
2	26	今後も家族との話し合いを増やし、家族と過ごせる時間の検討を続けていく予定である。リハビリも続けており、今後はさらにリハビリのアドバイスを頂ける体制を整えて生きたいと考えている。	今までは、管理者、看護師、介護士とで話し合い、リハビリメニューを考えていたが、訪看さんや、家族、他事業所になるが、OT,PT,STなど、協力をお願いし、話し合いを多くして、個々のリハビリを強化していく。	家族様にも、話あった結果での説明が多かったもので、家族様も一緒に話し合いができるようにしていく。リハビリメニューについても他者も交え、色々な意見を取り入れていくようにする。	3 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月